大好きなあなた

私を振るならこの髪を切って

そうすればきっと忘れられるから

なんて事しやがったんだ！
俺様がお前さんなんかに惚れちまってよ！
早く切ってくれよばかたれが！
え
誰この横暴な人
ほっぺた見ろ俺様だエクボだ！
ほっぺた…

概要はこうだ…
俺様とお前さんで美容室に住み着いた霊を祓いに行ったろ
あの女…の霊は髪に執着していたがもうひとつ執着していることがあった
それは失恋すること
そして髪を切ってその想いを浄化させること
お前さん女にねだられて消す前に髪っ切ってやったろそれが悪かったたな
だって思い残す事ない方が安らかに旅立てるだろ？
それが余計な快感を残したんだよ馬鹿たれが

それで何で
エクボが俺を押し倒す事に
なるんだ
あの女
お前さんを気に入ったみたいだ
土壇場でお前さんに
呪いをかけていきやがった
霊感の強い者が
お前さんに惚れて来る
あの女にしたように
お前さんがそいつらの髪を切れば
呪いが解けると言い残した
ええ…
お前さんに
髪を切られたことのある
芹沢が何ともないのが
その証拠だ
俺様の髪を切れ
それで俺様は解放される
エクボくんだったのかー
ほっといたら
どうなるんだ？

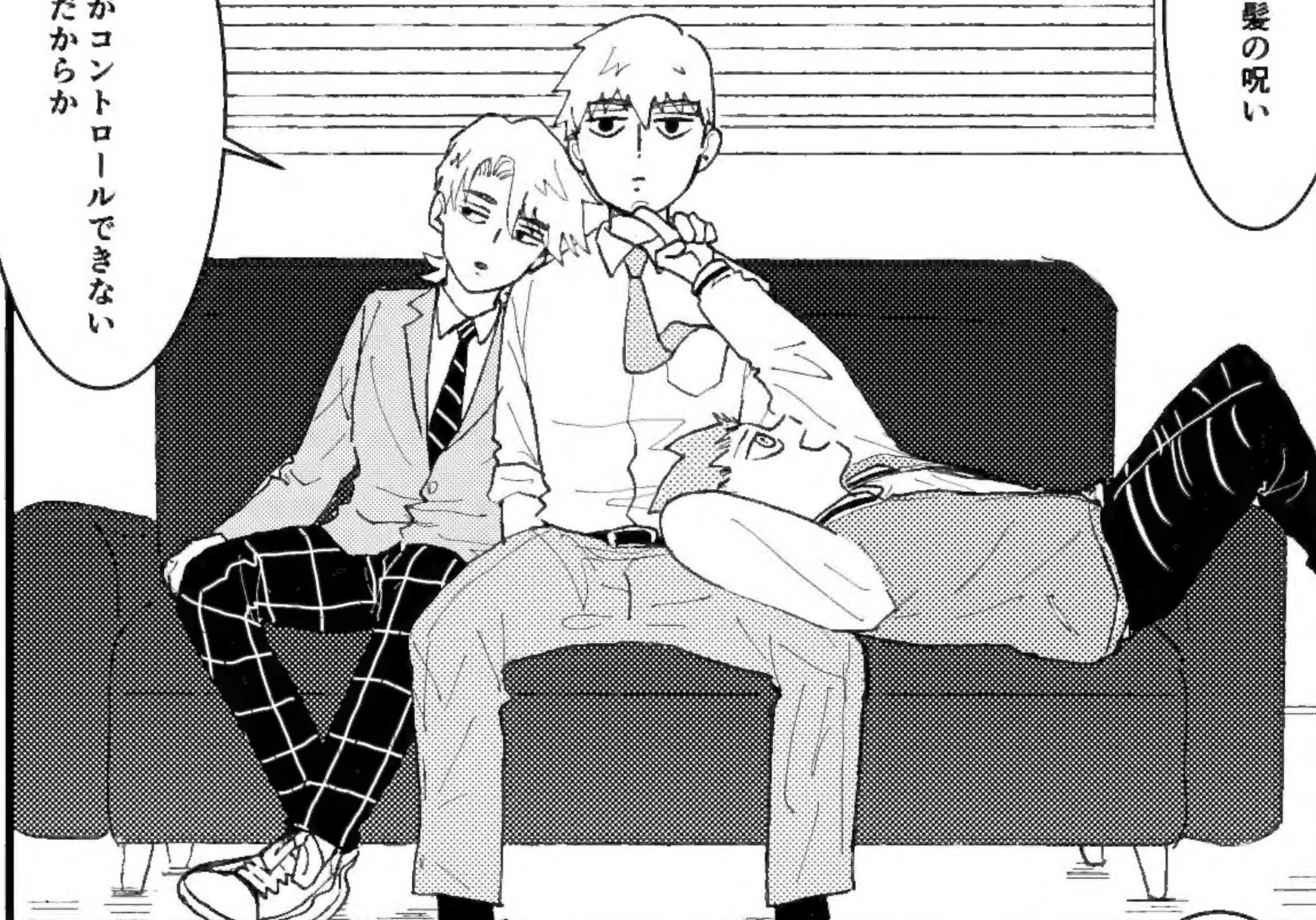
このまま押し倒す
せりざわーーー
バリカン取ってきて！
はははははい！
ぞり
霊とか相談所
体返してくるわ
片方だけ剃り込み
入ってるけど
それでいいのか…

ガチャ
そういえば
霊感強い奴に
求愛されるって言ってたな
しししししし
すすすすす
まぁ
そうなるか

とにかく髪切るぞ
え
何でですか?
前髪だけでいいか
どぷっ
芹沢バリカン
はい!
わぁ

前髪がカッコよくなってる
ギザモ誕
かがみ
おおモテるぞ(多分)
こんにちは
はは、まいったな
あ、影山君髪型変えたの?カッコいいね
テル君か来ると思ってたよ
えっ嬉しいな僕も急に霊幻さんに会いたくなって
あ、いかんな

待たせたな
おっさん♬
とぅ
ぜん!!
デートしようぜ
デート
何だ君
藪から棒に
守
何だよ
決闘なら
受けて立つぜ?
そんなの
霊幻さんに迷惑だろ
争いはしない
ほっ…
ここは
妥協して分け合おうよ
しょうがねーな
芹沢ー!
帰ってきた
せりざわはっ
なじみのお客さん
たくさん来そうだから
お茶菓子買いに
いった

失恋と髪の呪い
なるほど
恋愛感情がコントロールできない
のは呪いだからか
そんなに
困らないなら
このままでもいいぜ俺
今どきの子
積極的過ぎる…
僕だってこのままで
いいくらい愛してますよ
そういう訳で二人共
髪切らせてもらえるか？

次は
鈴木君だっけ

ショウって呼べよ！

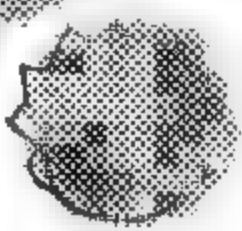
芹沢みたいな
髪型にしてくれ！

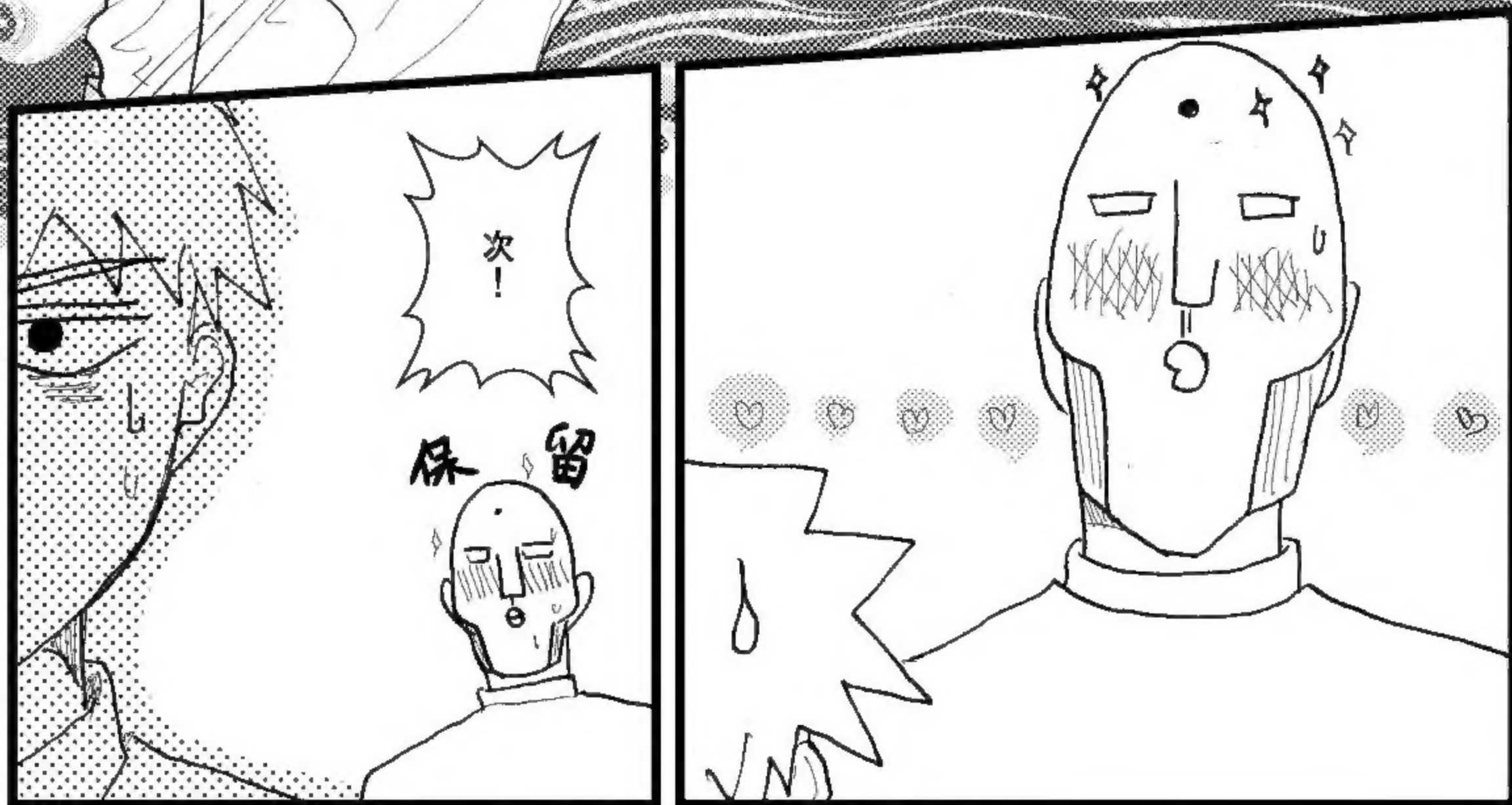
ぷにぷに

いいけど
ただのボウズになるぞ

カチャ…
こんにちは…
どんより
あ、律
おー来たか
通報…
話を聞いて

なるほど、
霊幻さんを好きになる
呪いのパンデミックが
発生したと……
ほんとにボウズだっっ!!
だから言ったろ
そんなとこだ
律君は冷静そうだが
能力者だ
一応対処しよう
霊幻さん
僕は大丈夫ですよ
僕のやることなんて
霊幻さんのアパートに侵入して
パスポート拝借した程度だ
そこ座って
髪切るぞ

選択肢
センシティブ
ギザギザ
ボウズ
バリカン使用ですよね？僕は信用できない自分で切ります
事故
それじゃ意味ねーんだよちょっと伸びてるとこ切るだけだって
ガタガタ言うなよ俺が押さえといてやる
鈴木！
くそ霊幻ちょっと可愛いからって覚えてろよ縛って監禁して僕だけのものにしてやるクソクソクッソ可愛いな！食べてやりたい！
おー重症だな
ぢっ
許せ

霊幻先生大好きサークル結成でぇす
おーちょっと待ってろな
この子達霊感あるの？
うーん超能力者だし少しはあるのかも
少しは…って
おいエクボ

いったい何人
髪切れば
呪いは解けるんだ?
疲れてきた
俺様が知るかよ
あぁん?
ただひとつ言える事は
わんさか
お前さんに惚れて
ここに来やがるって事だ
ドドドド
からあげ
KN

誰か…律くん何とかして！
モテるって大変ですよね ええ分かります
母さんが帰りお豆腐買ってきてくれって
イヤミ?!
こうなったら俺も腹括ったぜ 片っ端からお前らの想い受け止めてやる！
かかって来い！
次！
保留

皆さんご足労いただきまして
ありがとうございます
近くにベビーカステラ屋さんが
できてて買ってみました
宜しければ食べていって下さい

じゃじゃじゃ
じゃじゃ

おー！
芹沢大人っぽい動き
するようになったなー！

※間に合わないので
急いでバリカンもう1コ
買ってきました

保留２

……

おわり

何でトメちゃん？
失礼ね
私だって霊感少しは
嗜んでいるのよ
エクボちゃんだって見えるし！
俺も霊幻さんが
気になってきたかも
しれない…
お前
流されすぎだろ
おまけ…
除霊カット
メニューに入れてみるか…？
商売根性だけは
認めるぜ
ありがとう
ございました
ちきんや